



実施状況（会津若松市・7日目）

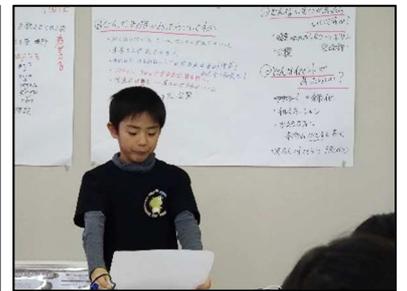
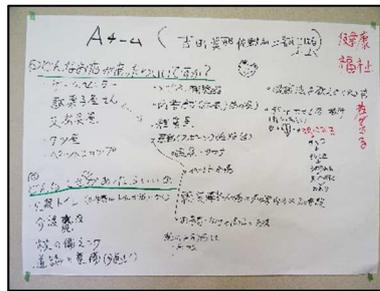
ふくしまの子・ふるさとの商店街プロデュース事業のワークショップが
会津若松市で行われました。

平成27年12月25日（金）10:00～12:15

会津若松市・東邦銀行本町支店

〔ワークショップ〕

ワークショップでは、これまでの取り組みを振り返ったほか、「今後、商店街に期待すること」などについて、小学生の皆さんと商店街の大人達が話し合い、発表しました。



〔閉講式〕

閉講式では、会津若松市本町商店街振興会の松澤洋治会長、福島県商業まちづくり課の吉成宣子課長、「まちとひと 感動のデザイン研究所」の藤田とし子代表があいさつした後、商店街から小学生の皆さんに感謝状と記念品が贈呈されました。



県が行ったアンケートの回答では、「まち歩きが楽しかった。」「まちづくりについてみんなで話し合ったことが楽しかった。」といった感想が目立ちました。
本町商店街がこれからもずっと子ども達の笑顔溢れる場所であると良いですね。

～ふくしまの子・ふるさとの商店街プロデュース事業について～

この事業は、ふるさとの商店街に賑わいを取り戻すため、地域の子ども達が商店街について楽しみながら学び、考え、アイデアを実現することにより「商店街の活性化」と「子ども達のふるさとへの愛着心（まちづくりへの参画の第一歩）の醸成」を図るもので、平成27年度は会津若松市、南相馬市、本宮市の3地域で実施しています。
ワークショップで子ども達が考えたアイデアを、子ども達が中心となって実現します。



Future From Fukushima.

※ 全国の皆様からいただいた寄付金を財源とする「福島県東日本大震災子ども支援基金」を活用しています。

商店街プロデュース事業

検索